

確率

- 袋の中に、赤玉 5 個、白玉 3 個、青玉 4 個が入っています。
この袋から玉を 1 個取り出すとき、次の確率を求めなさい。
 - 赤玉が出る確率
 - 赤玉または白玉が出る確率
- 大小 2 個のさいころを同時に投げます。
 - 目の和(足し算)が 7 または 8 の確率を求めなさい。
 - 目の積(かけ算)が 6 の倍数である確率を求めなさい。
- 3 枚の硬貨を同時に投げます。
 - 2 枚が表で 1 枚が裏になる確率を求めなさい。
 - 3 枚とも表または 3 枚とも裏になる確率を求めなさい。
 - 3 枚のうち、少なくとも表が 1 枚出る確率を求めなさい。
- 袋に赤玉 4 個、青玉 3 個が入っています。この袋から 3 個の玉を同時に取り出す。
 - すべて同じ色になる確率を求めなさい。
 - 色が異なる確率を求めなさい。
- 袋に白玉 4 個、赤玉 6 個が入っています。この袋から 3 個の玉を同時に取り出す。
 - すべて同じ色になる確率を求めなさい。
 - 色が異なる確率を求めなさい。
- 5 本の当たりくじと、7 本のはずれくじの合計 12 本のくじがある。
一度に 2 本を引くとき、2 本とも当たりくじとなる確率を求めよ。
- 6 本の当たりくじと、8 本のはずれくじの合計 14 本のくじがある。
一度に 2 本を引くとき、2 本とも当たりくじとなる確率を求めよ。
- 男子 6 人、女子 4 人の 10 人からくじ引きで 3 人を選ぶ
 - 3 人とも男子である確率を求めなさい。
 - 3 人の中で少なくとも女子が 1 人含まれる確率を求めなさい。
- 男子 5 人、女子 5 人の 10 人からくじ引きで 3 人を選ぶ
 - 3 人とも男子である確率を求めなさい。
 - 3 人の中で少なくとも女子が 1 人含まれる確率を求めなさい。

10. A 君と B 君が、順番に当たりくじが 4 本入った 10 本のくじを 1 本だけひきます。ただし、A 君の引いたくじは戻さないものとします。
- (1) A 君、B 君とも当たる確率を求めなさい。
 - (2) A 君、B 君とも外れる確率を求めなさい。
 - (3) A 君が当たり、B 君は外れる確率を求めなさい。
 - (4) A 君か B 君のどちらか 1 人が当たる確率を求めなさい。

1. 袋の中に、赤玉 5 個、白玉 3 個、青玉 4 個が入っています。

この袋から玉を 1 個取り出すとき、次の確率を求めなさい。

(1) 赤玉が出る確率 玉は 12 個ある。 $\frac{5}{12}$ ($\frac{5}{12}$)

(2) 赤玉または白玉が出る確率 白玉の出る確率は $\frac{3}{12}$ 和の法則 $\frac{5}{12} + \frac{3}{12} = \frac{2}{3}$ ($\frac{2}{3}$)

2. 大小 2 個のさいころを同時に投げます。

(1) 目の和(足し算)が 7 または 8 の確率を求めなさい。

目の和(足し算)が 7 (1,6)(2,5)(3,4) (4,3)(5,2)(6,1) 6 通り

目の和(足し算)が 8 (2,6)(3,5) (4,4) (5,3)(6,2) 5 通り $6+5=11$ 通り $\frac{11}{36}$ ($\frac{11}{36}$)

(2) 目の積(かけ算)が 6 の倍数である確率を求めなさい。

目の積(かけ算)が 6 の倍数ということは 6、12、18、24、30、36 に分けられる。

6... (1,6)(6,1)(2,3) (3,2) 12... (2,6)(6,2)(3,4)(4,3) 18... (3,6)(6,3) 24... (4,6)(6,4)
30... (5,6)(6,5) 36... (6,6) 15 通り $\frac{15}{36} = \frac{5}{12}$ ($\frac{5}{12}$)

3. 3 枚の硬貨を同時に投げます。

(1) 2 枚が表で 1 枚が裏になる確率を求めなさい。

3 枚の硬貨の表裏の出方は $2^3=8$ 通り

(表、表、裏)(表、裏、表)(裏、表、表)の 3 通りなので、 $\frac{3}{8}$ ($\frac{3}{8}$)

(2) 3 枚とも表または 3 枚とも裏になる確率を求めなさい。

3 枚とも表になるのは $\frac{1}{8}$ 3 枚とも裏になるのも $\frac{1}{8}$ よって、 $\frac{1}{8} + \frac{1}{8} = \frac{1}{4}$ ($\frac{1}{4}$)

(3) 3 枚のうち、少なくとも表が 1 枚出る確率を求めなさい。余事象より、 $1 - \frac{1}{8} = \frac{7}{8}$ ($\frac{7}{8}$)

4. 袋に赤玉 4 個、青玉 3 個が入っています。この袋から 3 個の玉を同時に取り出す。

(1) すべて同じ色になる確率を求めなさい。

${}^7C_3 = \frac{7 \times 6 \times 5}{3 \times 2 \times 1} = 35$ (通り) ${}^4C_3 = \frac{4 \times 3 \times 2}{3 \times 2 \times 1} = 4$ (通り) ${}^3C_3 = \frac{3 \times 2 \times 1}{3 \times 2 \times 1} = 1$ (通り)

赤玉 3 個を同時に取り出す $\frac{4}{35}$ 白玉 3 個を同時に取り出す $\frac{1}{35}$

すべて同じ色になる確率 $\frac{4}{35} + \frac{1}{35} = \frac{5}{35} = \frac{1}{7}$ ($\frac{1}{7}$)

(2) 色が異なる確率を求めなさい。

余事象より、 $1 - \frac{1}{7} = \frac{6}{7}$ ($\frac{6}{7}$)

5. 袋に白玉 4 個、赤玉 6 個が入っています。この袋から 3 個の玉を同時に取り出す。

(1) すべて同じ色になる確率を求めなさい。

${}^{10}C_3 = \frac{10 \times 9 \times 8}{3 \times 2 \times 1} = 120$ (通り) ${}^4C_3 = \frac{4 \times 3 \times 2}{3 \times 2 \times 1} = 4$ (通り) ${}^6C_3 = \frac{6 \times 5 \times 4}{3 \times 2 \times 1} = 20$ (通り)

白玉 3 個を同時に取り出す $\frac{4}{120}$ 赤玉 3 個を同時に取り出す $\frac{20}{120}$

すべて同じ色になる確率 $\frac{4}{120} + \frac{20}{120} = \frac{24}{120} = \frac{1}{5}$ ($\frac{1}{5}$)

(2) 色が異なる確率を求めなさい。

余事象より、 $1 - \frac{1}{5} = \frac{4}{5}$ ($\frac{4}{5}$)

6. 5本の当たりくじと、7本のはずれくじの合計12本のくじがある。一度に2本を引くとき、2本とも当たりくじとなる確率を求めよ。

$${}_{12}C_2 = \frac{12 \times 11}{2 \times 1} = 66 \text{ (通り)} \quad {}_5C_2 = \frac{5 \times 4}{2 \times 1} = 10 \text{ (通り)} \quad \frac{10}{66} = \frac{5}{33}$$

($\frac{5}{33}$)

7. 6本の当たりくじと、8本のはずれくじの合計14本のくじがある。一度に2本を引くとき、2本とも当たりくじとなる確率を求めよ。

$${}_{14}C_2 = \frac{14 \times 13}{2 \times 1} = 91 \text{ (通り)} \quad {}_6C_2 = \frac{6 \times 5}{2 \times 1} = 15 \text{ (通り)} \quad \frac{15}{91}$$

($\frac{15}{91}$)

8. 男子6人、女子4人の10人からくじ引きで3人を選ぶ

(1)3人とも男子である確率を求めなさい。

$$10 \text{ 人から } 3 \text{ 人を選ぶ } {}_{10}C_3 = \frac{10 \times 9 \times 8}{3 \times 2 \times 1} = 120 \text{ (通り)} \quad 6 \text{ 人から } 3 \text{ 人を選ぶ } {}_6C_3 = \frac{6 \times 5 \times 4}{3 \times 2 \times 1} = 20 \text{ (通り)}$$

よって、求める確率は、 $\frac{20}{120} = \frac{1}{6}$ ($\frac{1}{6}$)

(2)3人の中で少なくとも女子が1人含まれる確率を求めなさい。

余事象より、 $1 - \frac{1}{6} = \frac{5}{6}$

($\frac{5}{6}$)

9. 男子5人、女子5人の10人からくじ引きで3人を選ぶ

(1)3人とも男子である確率を求めなさい。

$$10 \text{ 人から } 3 \text{ 人を選ぶ } {}_{10}C_3 = \frac{10 \times 9 \times 8}{3 \times 2 \times 1} = 120 \text{ (通り)} \quad 5 \text{ 人から } 3 \text{ 人を選ぶ } {}_5C_3 = \frac{5 \times 4 \times 3}{3 \times 2 \times 1} = 10 \text{ (通り)}$$

よって、求める確率は、 $\frac{10}{120} = \frac{1}{12}$ ($\frac{1}{12}$)

(2)3人の中で少なくとも女子が1人含まれる確率を求めなさい。

余事象より、 $1 - \frac{1}{12} = \frac{11}{12}$ ($\frac{11}{12}$)

10. A君とB君が、順番に当たりくじが4本入った10本のくじを1本だけひきます。ただし、A君の引いたくじは戻さないものとします。

(1)A君、B君とも当たる確率を求めなさい。 $\frac{4}{10} \times \frac{3}{9} = \frac{2}{15}$

($\frac{2}{15}$)

(2)A君、B君とも外れる確率を求めなさい。 $\frac{6}{10} \times \frac{5}{9} = \frac{1}{3}$

($\frac{1}{3}$)

(3)A君が当たり、B君は外れる確率を求めなさい。 $\frac{4}{10} \times \frac{6}{9} = \frac{4}{15}$

($\frac{4}{15}$)

(4)A君かB君のどちらか1人が当たる確率を求めなさい。

A君が外れ、B君が当たる確率 $\frac{6}{10} \times \frac{4}{9} = \frac{4}{15}$ (3)より $\frac{4}{15} + \frac{4}{15} = \frac{8}{15}$

<別解> (1)(2)より、 $\frac{2}{15} + \frac{1}{3} = \frac{7}{15}$ 余事象より、 $1 - \frac{7}{15} = \frac{8}{15}$

($\frac{8}{15}$)